

工場概要



2023年4月

横浜エスオーシー株式会社 横浜工場

1. **工場所在地**

〒230-0053 横浜市鶴見区大黒町7番81号

TEL 045-511-3541

FAX 045-503-1297

2. **工場沿革**

昭和35年7月

大阪窯業セメント(株)(現 住友大阪セメント(株))がセメント粉砕工場を新設併せて生コンクリート製造部門として大窯コンクリート(株)を設立
セメントの粉砕と生コンクリートの製造を開始

昭和52年4月

神奈川大阪生コンクリート(株)を設立し、大窯コンクリート(株)より事業承継

昭和62年11月

みなとコンクリート(株)を設立し、神奈川大阪生コンクリート(株)より事業承継

平成5年10月

関東大阪生コンクリート(株)に社名変更

平成9年4月

横浜エスオーシー(株)を設立し、関東大阪生コンクリート(株)より事業承継
現在に至る

3. **JIS 認証及び国土交通省大臣認定**

昭和41年11月

JISA5308 レディーミクストコンクリートのJIS表示許可工場となる(普通コンクリート)

昭和42年7月

許可区分に軽量コンクリートを追加し、JIS表示許可となる

平成15年5月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定取得(MCON-0554)
設計基準強度(Max)が60N/mm²(NC、BB、MC、LC)

平成16年9月

東京電力(株)・住友大阪セメント(株)・横浜エスオーシー(株)三社共同による
再生粗骨材コンクリートの大臣認定取得(MCON-0979)

平成17年5月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定再取得(MCON-1203)
設計基準強度(Max)が70N/mm²(MC、LC)

平成19年5月

新JIS移行に伴い(一財)建材試験センターで認証取得
認証区分は普通コンクリート
認証番号 TC 03 07 036

平成26年2月

高強度コンクリートの工場単独大臣認定再取得(MCON-3116)
設計基準強度(Max)が60N/mm²(NC、BB)
設計基準強度(Max)が70N/mm²(MC、LC)

令和元年5月

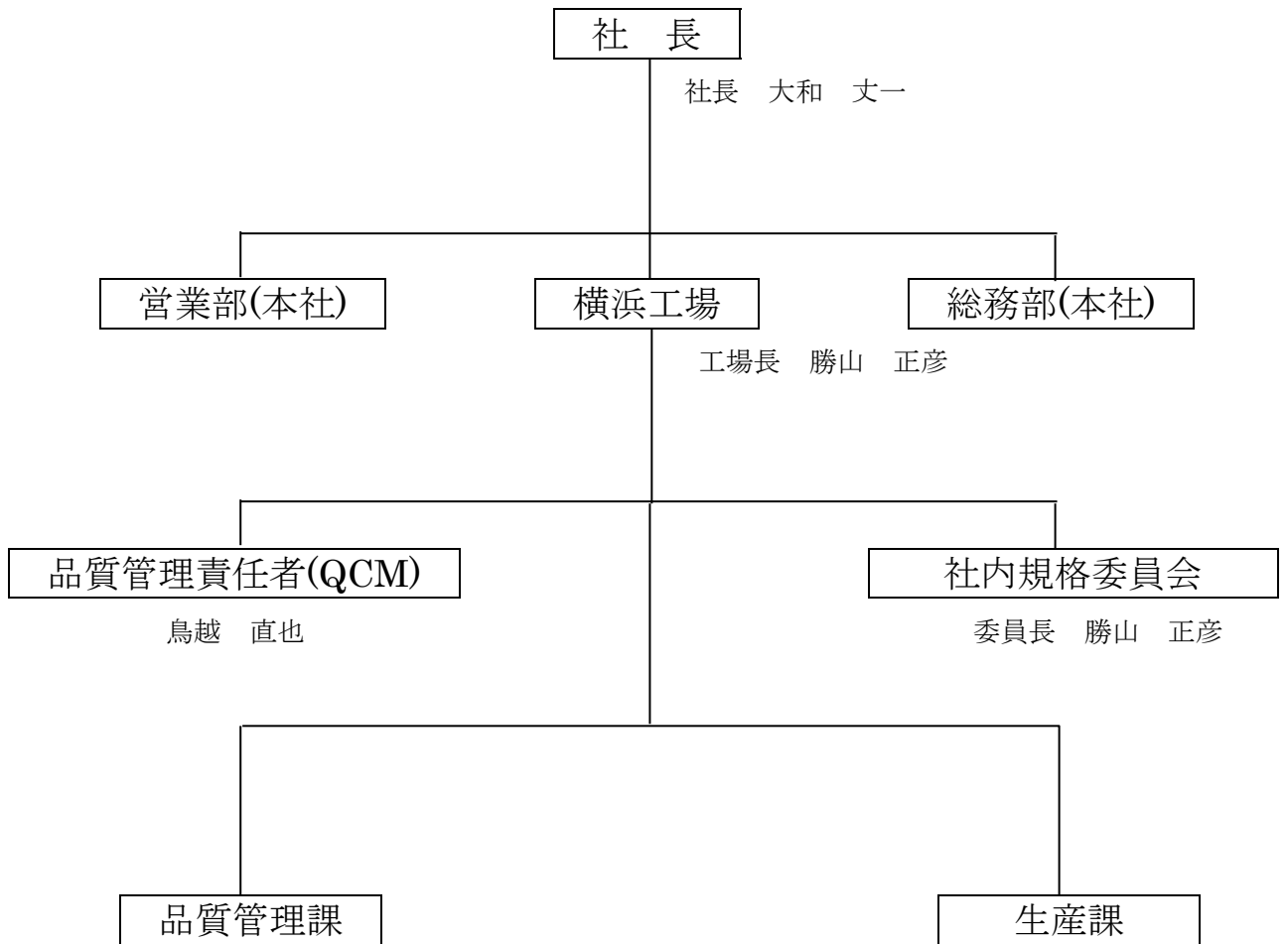
高強度コンクリートの工場単独大臣認定再取得(MCON-4198)
設計基準強度(Max)が80N/mm²(MC)

4. **供給エリア**

横浜市(鶴見区、西区、中区、神奈川区等)

川崎市(川崎区、幸区等)

工場組織図



担当者窓口	出荷：笛吹 貴行 品質：鳥越 直也	有資格者	コンクリート主任技士 3名 コンクリート技士 6名
-------	----------------------	------	------------------------------

出荷関係 045-511-3541

品質管理関係 045-511-3544

使用原材料の種類及び銘柄等

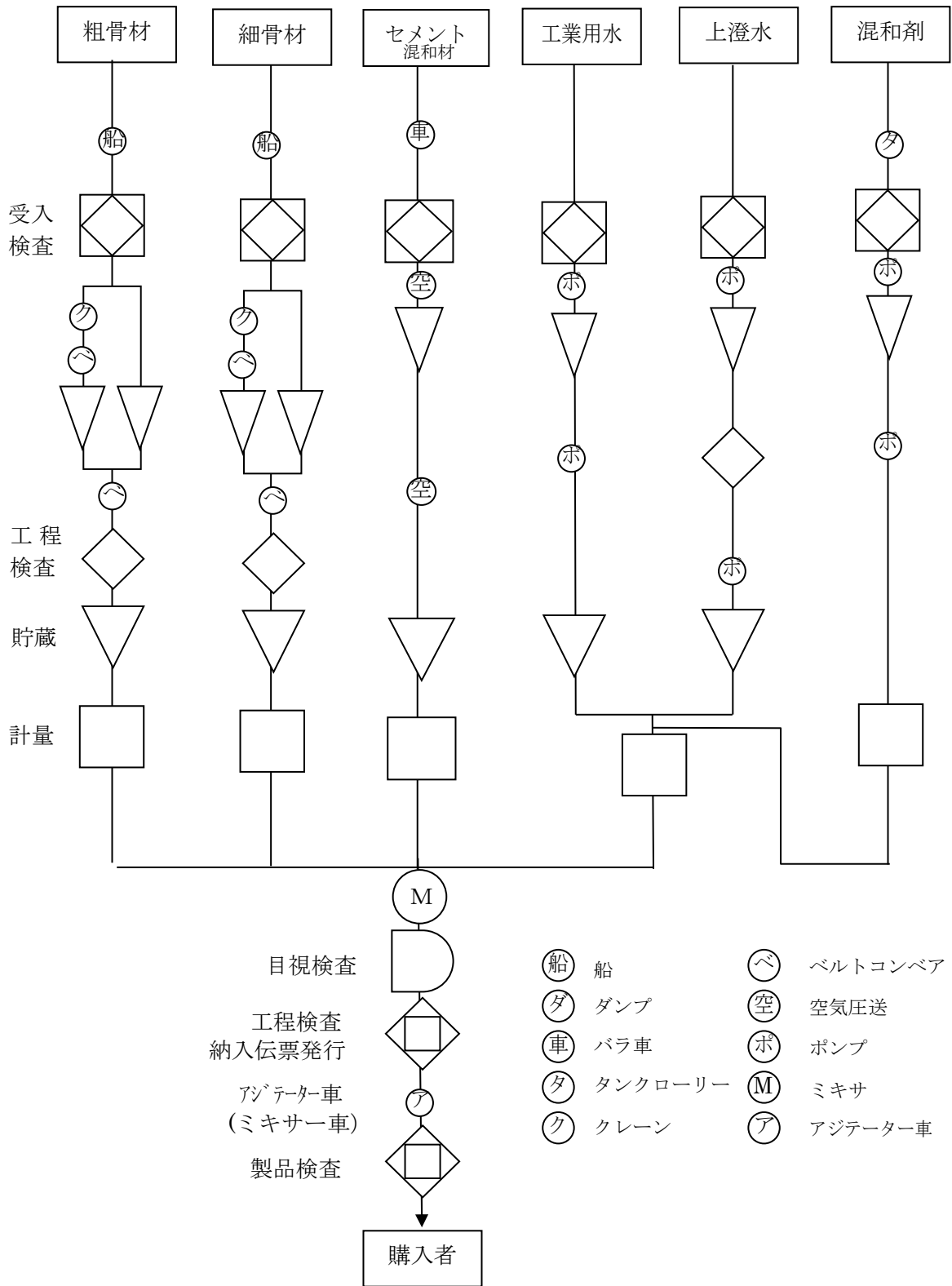
原材料名	種類及び銘柄		産地又は製造業者
セメント	普通ポルトランドセメント		住友大阪セメント(株)
	早強ポルトランドセメント		
	中庸熱ポルトランドセメント		
	低熱ポルトランドセメント		
	高炉セメント B種		
骨材	細骨材	山砂	千葉県市原市 (有)丸和建材社
		砕砂	高知県吾川郡(鳥形山) 日鉄鉱業(株)
	粗骨材	砕石	高知県吾川郡(鳥形山) 日鉄鉱業(株)
水	工業用水		横浜市
	回収水(上澄水)		当工場
化学混和剤	AE 減水剤 標準形	マスターポゾリスNo.70	ポゾリスソリューションズ(株)
		マスターポゾリスNo.78S(T)	ポゾリスソリューションズ(株)
		プラストクリート NC	シーカ・ジャパン(株)
		フローリック SV10L	(株)フローリック
	AE 減水剤 遅延形	マスターポゾリスNo.8	ポゾリスソリューションズ(株)
		マスターポゾリスNo.78R	ポゾリスソリューションズ(株)
		プラストクリート R	シーカ・ジャパン(株)
		フローリック RV10L	(株)フローリック
	高性能 AE 減水剤 標準形	マスターグレニウム SP-8SV	ポゾリスソリューションズ(株)
		シーカメント 1100NT	シーカ・ジャパン(株)
		マイティ 3000S	花王(株)
		チューポール HP-11	竹本油脂(株)
		フローリック SF500S	(株)フローリック
	高性能 AE 減水剤 遅延形	マスターグレニウム SP-8RV	ポゾリスソリューションズ(株)
		シーカメント 1100NTR	シーカ・ジャパン(株)
		マイティ 3000R	花王(株)
		チューポール HP-11R	竹本油脂(株)
		フローリック SF500R	(株)フローリック

主要設備の概要

区分	名称		公称能力	基数	
製造設備	貯蔵設備	セメントサイロ		100 t (鋼板製)	5
				50 t (鋼板製)	2
		骨材コンクリートサイロ (角形)	粗骨材	1400 t (コンクリート製 屋根付)	1
			粗骨材	1200 t (コンクリート製 屋根付)	2
			細骨材	1200 t (コンクリート製 屋根付)	2
			細骨材	900 t (コンクリート製 屋根付)	2
		骨材コルゲートサイロ (丸形)	細骨材	700 t (鋼板製 屋根付)	2
		化学混和剤タンク		6000 L (ポリタンク製)	6
				4000 L (ポリタンク製)	4
		工業用水貯蔵槽		80 t (コンクリート製)	1
	上澄水貯蔵槽		150 t (コンクリート製)	1	
	計量設備	セメント(ロードセル方式)		4000kg~2kg	3
		粗骨材(ロードセル方式)		7000kg~5kg	2
		細骨材(ロードセル方式)		6000kg~5kg	2
		水(ロードセル方式)		1500kg~1kg	1
		混和材(ロードセル方式)		1000kg~1kg	1
		化学混和剤(ロードセル方式)		80kg~0.05kg	3
				30kg~0.05kg	1
		容量変換装置		0~6.00m ³ 0.01m ³ 単位	1
		水分補正装置(細骨材)		0~19.9% 0.1%単位	3
水分補正装置(粗骨材)		0~19.9% 0.1%単位	4		
混練設備	二軸強制練りミキサ		6.0m ³ 360m ³ /hr	1	
	ミキサタイマ		1~999 秒	1	
	コンクリートホッパ		8m ³ 容積棒：1.0~6.0m ³ /0.5m ³ ピッチ	1	
運搬	(外注) トラックアジテータ		4.25~4.75 m ³	19	
試験設備	骨材試験	デジタル電子秤		20kg~0.1g	1
				60kg~10g	1
		試験用ふるい		30mm~0.075mm(JIS A 1102 適合品)	一式
		チャップマンフラスコ		500mL(JIS A 1111 適合品)	1
		ピクノメータ		JIS A 1111 適合品	3
		粗骨材表面水率測定器具		JIS A 1803 適合品	1
	恒温乾燥機		200℃	1	
	コンクリート試験	強度試験機(アムスラー式)		2000kN	1
		スランプ試験器		JIS A 1101 適合品	5
		空気量測定器		JIS A 1128 適合品	6
		塩化物測定器		カンタブ(国土開発技術センター評価品)	必要量
		供試体型枠		φ100×200mm (JIS A 1132 適合品)	250
		供試体押抜機		クイックパワー(φ100×200mm 用)	1
		供試体端面研磨機		3 本同時可能	1
		試し練り用ミキサ		二軸強制練りミキサ：50L	1
養生水槽		φ100×200mm：2000 本養生可能	1		

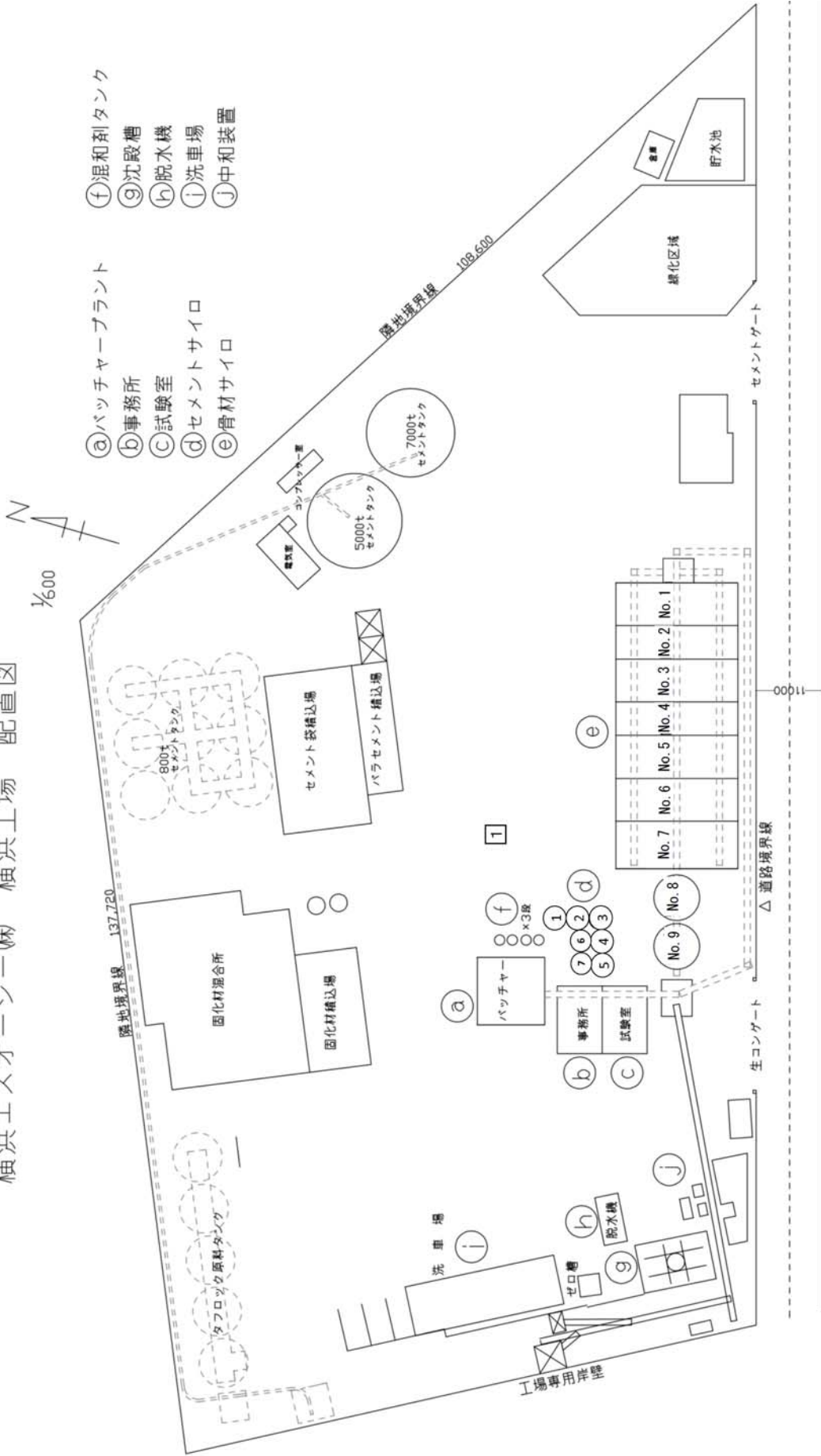
品質管理基準

区分	管理項目	品質項目	試験場所	検査頻度
原材料受入	セメント	全品質	成績表の確認	1回/月
		圧縮強さ	外部	1回/6ヶ月
	細骨材(山砂)	粒度・粗粒率、表乾・絶乾密度、吸水率、粘土塊量	自社	1回/月
		微粒分量	自社	1回/週
		有機不純物、塩化物量	自社	1回/年
		アルカリシリカ反応性	外部	1回/6ヶ月
		密度 1.95g/cm ³ の液体に浮くもの、安定性	外部	1回/年
	細骨材(砕砂)	粒度・粗粒率、表乾・絶乾密度、吸水率、微粒分量 隣接するふるいに留まる量、粒形判定実積率	自社	1回/月
		アルカリシリカ反応性	外部	1回/6ヶ月
		安定性	外部	1回/年
	粗骨材(砕石)	粒度・粗粒率、表乾・絶乾密度、吸水率、微粒分量 粒形判定実積率	自社	1回/月
		軟らかい石片	自社	1回/年
		アルカリシリカ反応性	外部	1回/6ヶ月
		すりへり減量、安定性	外部	1回/年
	工業用水	塩化物イオン量、懸濁物質の量、溶解性蒸発残留物の差 セメントの凝結時間の差、モルタルの圧縮強さの差	外部	1回/年
上澄水	塩化物イオン量、セメントの凝結時間の差 モルタルの圧縮強さの差	外部	1回/年	
化学混和剤	全品質	成績表の確認	1回/6ヶ月	
工程 (材料)	細骨材共通	表面水率	自社	3回/日
		粒度	自社	1回/週
	粗骨材(砕石)	表面水率、実積率	自社	1回/週
工程 (計量)	動荷重	任意の連続5バッチについて動荷重検査 セメント・水：±1% 骨材・化学混和剤：±3%	自社	1回/月
工程 (練上がり)	容積	目視にて確認	自社	全バッチ
	スランプ	目視にて確認(ワーカビリティ、均一性等含む)	自社	全バッチ
工程 (品質)	スランプ	スランプ 8~18cm：目標値±2.5cm スランプ 21cm：目標値±1.5cm	自社	2回/日
	空気量	目標値±1.5%	自社	2回/日
	強度	代表的な配合	自社	1回/日
	塩化物量	0.30kg/m ³ 以下	自社	1回/月
	コンクリート温度	5~38℃	自社	1回/日
製品 (品質)	スランプ	スランプ 8~18cm：指定値±2.5cm スランプ 21cm：指定値±1.5cm	自社	供試体採取時
	空気量	指定値±1.5%	自社	供試体採取時
	強度	①1回の試験結果は呼び強度の85%以上 ②3回の試験結果の平均値は呼び強度以上	自社	1回/150m ³
	塩化物量	0.30kg/m ³ 又は指定値以下	自社	1回/月
	コンクリート温度	5~38℃又は指定値以内	自社	供試体採取時



製造工程図

横浜エスオーシー(株) 横浜工場 配置図





JR 鶴見駅東口
横浜市営バス
7番乗り場より181系統さとのふるさと行き乗車
大黒町中央にて下車。

当社
大黒町中央バス停より徒歩5分

大黒町中央バス停

工場位置図及び運搬エリア

